

誰もが輝く「未知のとくしま」創生プラン

～徳島県男女共同参画基本計画(第4次)～

＜概要版＞



徳島県

令和元年7月

計画の基本的な考え方

徳島県では、「徳島県男女共同参画基本計画（第1次：H19～23/第2次：H24～28/第3次：H28～H30）」に基づき様々な取組を進めてきた成果と課題を踏まえた上で、急速な少子高齢化と人口減少により、社会の活力衰退が危惧される中、性別に関わらず、男女が互いに尊重し合いながら個性と能力を十分に発揮できる「男女共同参画社会」の実現に向けた施策を、引き続き総合的かつ計画的に推進するため、今後の基本方針や具体的な施策を示す基本計画を策定しました。

1 計画の性格

男女共同参画社会基本法第14条及び徳島県男女共同参画推進条例第8条に基づく基本計画であるとともに、基本方針Ⅰのうち主要課題1、2及び3に係る部分については、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（以下「女性活躍推進法」という。）第6条に基づく都道府県推進計画として位置づけるもので、県は、この計画の趣旨に沿って施策を実施します。

2 計画期間

令和元年度（2019年度）から令和4年度（2022年度）までの4年間

3 策定の視点

- （1）個人の尊厳と男女平等の確立
- （2）男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直し
- （3）政策・方針決定過程への男女共同参画
- （4）家庭・地域生活等と職業生活の両立
- （5）生涯にわたる健康と男女共同参画
- （6）国際化を視野に入れた男女共同参画
- （7）地域社会における男女共同参画
- （8）“ダイバーシティ徳島”の実現
- （9）持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けた施策展開

4 計画の体系

3つの「基本方針」のもと、「主要課題」として12の柱を立て、それぞれの主要課題ごとに具体的な「推進方策」をまとめました。さらに、これら12の柱を確実に推進するため、13番目の柱として「総合的な推進体制の整備」という項目を位置づけています。

5 計画の進行管理

毎年度、その推進状況を公表するとともに、施策の実施状況について、効果を検証し、改善見直しを図ります。

6 基本目標

「多様な生き方・働き方を実現できる
豊かで活力のある社会の創造」

7 めざすべき将来像

年齢や性別、国籍、障がいの
有無等に関わらず、すべての人が
安心して暮らし、自立しながら支え合い、
個性や能力を発揮して自己表現できる
「ダイバーシティ徳島」が
実現しています。

性別に関わらず、
様々な分野での活躍や
キャリアアップが可能となり、
また、育児や介護に携わることが
当たり前になるなど、男女が互いに
尊重し合いながら社会の中で
充実した人生を
送っています。

誰もがライフステージや
年齢に関わらず、人生を
より充実させるための学び直し
「リカレント教育」を受けることができ、
柔軟な職場復帰や転職などができる
労働環境が整っています。

ICTの飛躍的な
進展により、テレワークを
はじめとする多様な働き方が一層
進出し、ワーク・ライフ・バランスが
図られ、長時間労働や過労死が根絶され、
働く時間や場所に縛られず、いつでも、
どこでも働くことのできる環境が整い、
一人ひとりが“働き方を選ぶ”
社会が実現しています。

未知なる社会へ挑戦「かがやく とくしま」

一人ひとりが夢や希望を持ち、
その実現に向かって、誰もが輝くことのできる徳島

8 計画の体系

基本方針【3】		主要課題【12】		推進方策【35】
Ⅰ	あらゆる分野で女性が活躍できる社会づくり	※ 推進計画	1	(1) 多様な就業ニーズを踏まえた雇用環境等の整備促進 (2) 女性のキャリアアップや復職・再就職に対する支援、リカレント教育 (3) 女性の起業・創業への支援 (4) 女性の参画が少ない分野での活躍促進 (5) 女性の活躍状況の「見える化」の推進 (6) 職場におけるハラスメントの防止対策の推進
			2	(1) ワーク・ライフ・バランスの普及・促進 (2) 男性の家事・育児・介護等への参画・実践の促進 (3) 多様なライフスタイルに対応した子育てや介護の支援策の充実 (4) ゆとりある子育て環境の創出による女性活躍の支援
			3	(1) テレワークの普及拡大など、多様で新しい働き方の創出 (2) 働き方改革の推進
			4	(1) 政策・方針決定過程への女性の参画の促進 (2) 男女共同参画を推進するグローバル人材の養成
Ⅱ	安全・安心に暮らせる環境づくり		5	(1) 女性に対する暴力根絶のための基盤づくり (2) 配偶者等からの暴力の防止及び被害者支援 (3) 性犯罪・性暴力対策の推進・強化及び被害者支援 (4) ストーカー行為等への対策の推進・強化 (5) 加害者の再犯防止に関する取組
			6	(1) 男女共同参画と医療・健康・スポーツ、ライフステージに応じた女性の健康保持 (2) 妊娠・出産等に関する健康支援
			7	(1) ひとり親家庭等への支援 (2) 若年者の妊娠等困難を抱える女性等への支援
			8	(1) 高齢者・障がい者・外国人等が安心して暮らせる環境整備 (2) 多様な人権尊重
Ⅲ	互いに支え合う家庭・地域づくり		9	(1) 男女共同参画に関する広報・啓発の推進 (2) 男性にとっての男女共同参画の推進 (3) 総合相談体制の充実・強化
			10	(1) 人権尊重と男女平等を推進する教育・学習の充実 (2) 子どもにとっての男女共同参画の推進
			11	(1) 環境保全への寄与 (2) 地方創生の推進と男女共同参画 (3) 地域における男女共同参画推進の基盤づくり
			12	(1) 男女共同参画の視点に立った防災対策・減災対策 (2) 男女共同参画の視点に立った避難所運営等の確立

総合的な推進体制の整備

- (1) 県の推進体制の充実
- (2) 男女共同参画交流センター「ときわプラザ」を核とした男女共同参画の推進
- (3) 県民、事業者、市町村、NPO等との連携
- (4) 施策に関する申出の処理の円滑化

※主要課題1、2、3については「女性活躍推進法」に基づく「推進計画」として位置づける。

基本方針Ⅰ あらゆる分野で女性が活躍できる社会づくり

主要課題1 女性の職業生活における活躍を推進するための支援 【推進計画】

- (1) 多様な就業ニーズを踏まえた雇用環境等の整備促進
- (2) 女性のキャリアアップや復職・再就職に対する支援、リカレント教育
- (3) 女性の起業・創業への支援
- (4) 女性の参画が少ない分野での活躍促進
- (5) 女性の活躍状況の「見える化」の推進
- (6) 職場におけるハラスメントの防止対策の推進



ウーマンビジネススクールの様子

指 標 名	現況値 (2017年度)	目標値 (2022年度)
「女性活躍ワンストップサービスセンター(仮称)」の設置[新規]	—	設置
「とくしまリカレント教育支援センター(仮称)」の設置[新規]	—	設置
農業女子による新たなビジネスプラン作成数(累計)[新規]	18件	38件
「はぐくみ支援企業」認証事業所数(累計)	250事業所	350事業所
女性の再就職や就労を支援する講座等における就業率	32%	60%以上
女性の創業に対する事業計画等の認定件数(累計)	18件	109件

主要課題2 仕事と生活の調和を図るために必要な環境の整備 【推進計画】

- (1) ワーク・ライフ・バランスの普及・促進
- (2) 男性の家事・育児・介護等への参画・実践の促進
- (3) 多様なライフスタイルに対応した子育てや介護の支援策の充実
- (4) ゆとりある子育て環境の創出による女性活躍の支援



「ときわプラザ」のこども室

指 標 名	現況値 (2017年度)	目標値 (2022年度)
仕事と子育ての両立等の研修に係るアドバイザー派遣先や研修受講者の意識変容率[新規]	—	70%以上
男性県職員の育児休業取得率[新規]	22.5%	30%
男性県職員の育児のための休暇取得率	42.5%	100%
保育所等の待機児童数	94人	0人(2022年度末)
認定こども園設置数	46箇所	75箇所
放課後児童クラブ登録児童数(年間)	7,360人	9,000人
ファミリー・サポート・センターにおける病児・病後児預かりに取り組むための講習会修了者数(年間)[新規]	—	30名

主要課題3 多様な働き方の創出による女性の活躍推進 【推進計画】

(1) テレワークの普及拡大など、
多様で新しい働き方の創出

(2) 働き方改革の推進

テレワーカーを養成する
「ICTウーマン養成研修」の様子



指 標 名	現況値 (2017年度)	目標値 (2022年度)
テレワークセミナーの開催件数(年間)[新規]	—	30件
コワーキングスペース利用者数の拡大(年間)[新規]	1,500人	3,000人
県内でテレワークを実施する事業所数(トライアル実施を含む)(累計)	52事業所	120事業所

主要課題4 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大

(1) 政策・方針決定過程への女性の参画の促進

(2) 男女共同参画を推進するグローバル人材の養成



「とくしまフューチャーアカデミー」の様子

指 標 名	現況値 (2017年度)	目標値 (2022年度)
「とくしまフューチャーアカデミー」修了者数(累計)[新規]	—	100人
女性農業リーダー(指導・青年農業士、農業委員、JA役員等)の割合[新規]	11.4%	20.0%
県審議会等委員に占める女性の割合	54.6%	57%
県職員の女性管理職の割合	10.2%	16.0%

基本方針Ⅱ 安全・安心に暮らせる環境づくり

主要課題5 女性に対するあらゆる暴力の根絶

- (1) 女性に対する暴力根絶のための基盤づくり
- (2) 配偶者等からの暴力の防止及び被害者支援
- (3) 性犯罪・性暴力対策の推進・強化及び被害者支援
- (4) ストーカー行為等への対策の推進・強化
- (5) 加害者の再犯防止に関する取組



デートDVについての啓発資料

指 標 名	現況値 (2017年度)	目標値 (2022年度)
「DV被害者自立支援サポート事業」による助成件数(累計)[新規]	30件	45件
性暴力被害者回復支援に係る研修受講者数(累計)[新規]	—	170人
「デートDVサポータ」数(累計)	12,549人	23,800人
警察官に占める女性の割合	7.4%	10.0%

主要課題6 生涯にわたる健康づくりへの支援

- (1) 男女共同参画と医療・健康・スポーツ、ライフステージに応じた女性の健康保持
- (2) 妊娠・出産等に関する健康支援

総合型地域
スポーツクラブの活動の様子



指 標 名	現況値 (2017年度)	目標値 (2022年度)
成人の週1回以上のスポーツ実施率[新規]	51.8%	65.0%
徳島県の自殺死亡率(人口10万人当たりの自殺者数)[新規]	16.4	13.0以下 (13.0以下を継続)
妊娠・出産等に関する研修会の参加人数(累計)	986人	2,086人

主要課題7 生活上の困難を抱える女性等への支援

- (1) ひとり親家庭等への支援
- (2) 若年者の妊娠等困難を抱える女性等への支援

指 標 名	現況値 (2017年度)	目標値 (2022年度)
子どもの未来応援コーディネーター養成研修終了者数(累計)[新規]	20人	110人
子ども・若者支援地域協議会及び支援者養成講習参加者数(年間)[新規]	211人	250人
「ホームフレンド」新規派遣回数(年間)	53回	100回

主要課題8 高齢者・障がい者・外国人等が安心して暮らせる環境の整備

- (1) 高齢者・障がい者・外国人等が安心して暮らせる環境整備
- (2) 多様な人権尊重

「介護助手」として活躍する
アクティブ・シニア



指 標 名	現況値 (2017年度)	目標値 (2022年度)
認知症サポーター養成数(累計)[新規]	75,949人	110,000人
モデル事業による「介護助手」雇用施設数(累計)[新規]	12施設	125施設
県立特別支援学校高等部卒業生のうち、就職を希望する生徒の就職率[新規]	100%	100%
「とくしま共に生きるフェスタ(仮称)」の開催[新規]	—	開催
とくしま人権ネットモニター数(累計)[新規]	—	100人
民間企業の障がい者雇用率	2.17%	2.30%
とくしま外国人支援ボランティア登録者数	303人	390人

基本方針Ⅲ 互いに支え合う家庭・地域づくり

主要課題9 男女共同参画の推進に向けた意識啓発の推進

- (1) 男女共同参画に関する広報・啓発の推進
- (2) 男性にとっての男女共同参画の推進
- (3) 総合相談体制の充実・強化

“男性が家庭生活において活躍するために”
トークセッションの様子



指 標 名	現況値 (2017年度)	目標値 (2022年度)
男女協調「週間」から「月間」へ拡大[新規]	—	拡大
「男女共同参画社会」という用語の周知度	92.9%	100%
男女の地位が平等だと思う人の割合(6分野の平均)	27.4%	50%

主要課題10 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実

- (1) 人権尊重と男女平等を推進する教育・学習の充実
- (2) 子どもにとっての男女共同参画の推進

「フレアキャンパス」での
各種講座の様子



指 標 名	現況値 (2017年度)	目標値 (2022年度)
講演会等の参加により人権問題への関心・理解が深まった人の割合[新規]	—	80%以上
「フレアキャンパス」受講による実践的活動への参加意欲向上度[新規]	72%	80%以上

主要課題11 地域社会における男女共同参画の推進

- (1) 環境保全への寄与
- (2) 地方創生の推進と男女共同参画
- (3) 地域における男女共同参画推進の基盤づくり

「男女共同参画
立県とくしま
づくり表彰」
表彰式の様子



指 標 名	現況値 (2017年度)	目標値 (2022年度)
「エコみらいとくしま」で実施する実践活動の回数(累計)[新規]	40回	100回
「フレアキャンパス」の地域出前講座数(累計)	271件	400件
「男女共同参画立県とくしまづくり表彰」における団体等の表彰件数(累計)	25件	40件

主要課題12 男女共同参画の視点に立った防災・減災活動の推進

(1) 男女共同参画の視点に立った防災対策・減災対策

(2) 男女共同参画の視点に立った避難所運営等の確立

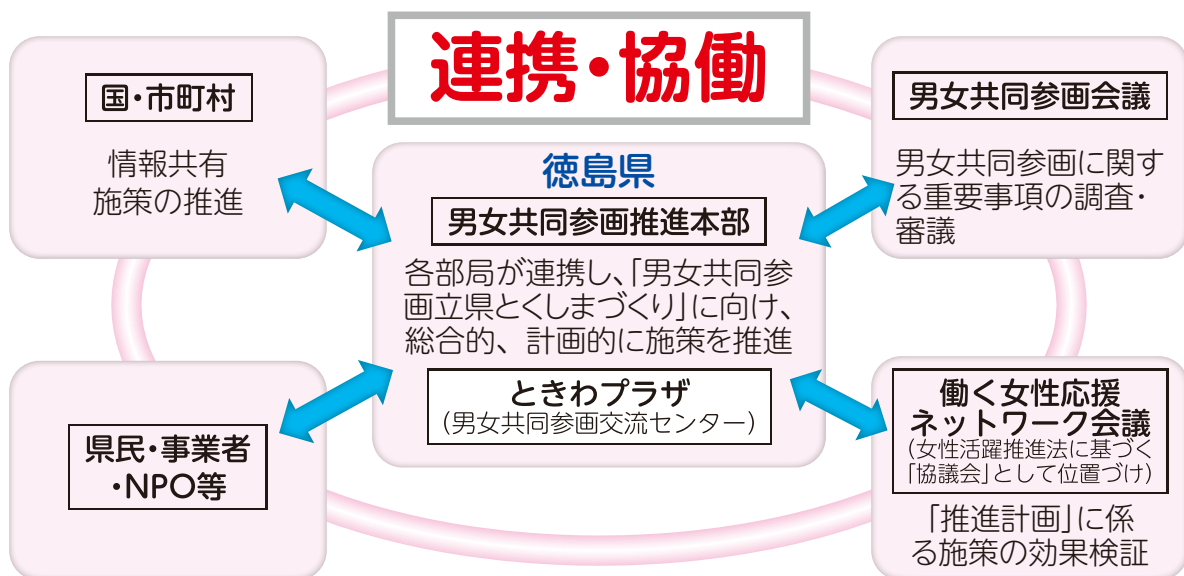
多様な住民の視点に立った生活環境づくりをめざした「避難所運営訓練」の様子



指 標 名	現況値 (2017年度)	目標値 (2022年度)
外国人向け防災研修会参加人数(年間)[新規]	195人	245人
スフィア・プロジェクト(人道憲章と人道対応に関する最低基準)研修の参加者数(年間)[新規]	—	100人
「県防災会議」の女性委員の割合	48.8%	50%以上

総合的な推進体制の整備

県は、全庁的な推進体制により、国、市町村、県民の皆様、事業者、NPO等との連携、協働により、総合的かつ計画的な施策を推進していきます。



誰もが輝く『未知のとくしま』創生プラン～徳島県男女共同参画基本計画(第4次)～の全文は県のホームページに掲載しています。

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/kurashi/jinken/2012040600087/>

徳島県県民環境部男女参画・人権課男女共同参画担当

770-8570 徳島県徳島市万代町1丁目1番地

TEL 088-621-2177 FAX 088-621-2844

E-mail: danjosankakujinkenka@pref.tokushima.jp

ときわプラザ(徳島県立男女共同参画交流センター)

ホームページアドレス <https://www.pref.tokushima.lg.jp/flair/>

E-mail flairtokushima@mf.pikara.ne.jp

とくしま「女性のチカラ」応援部

Facebookアドレス <https://www.facebook.com/awajoyell>

